

英語コミュニケーションⅡ 授業指導計画

授業者

- 1 日 時 令和6年2月16日(金) 5限
- 2 実施場所 地学教室(南館4階)
- 3 H R 21HR
- 4 生徒観 異文化や英語によるやりとりに興味があり、真面目に英語学習に取り組む生徒が比較的多いクラスである。その一方、題材のテーマに関して自分の意見を相手に伝えることを苦手としており、授業等を通して総合的に英語の理解力・発信力を育成する必要がある。
- 5 単 元 Lesson9 Biodiesel Adventure:From Global to Glocal
- 6 本時の目標 「グローバルな視点に立ち、科学的思考によって課題を発見する能力の育成」をはかるため、SDGsの視点から題材を扱い、自分たちにできることは何かを英語で表現できるようにする。
- 7 本時の展開

| | 指 導 事 項 | 留 意 点 |
|--------------|---|--|
| 導 入 (10分) | 自分に関するSmall Talkをペアで行い、スタディサプリイングリッシュを活用して振り返りを行う。 | スタディサプリイングリッシュを活用し、英語を話しやすい雰囲気を作る。 |
| 展開1 (15分) | ①本時の内容を確認する。 ②SDGs 17の目標を5つのキーワードに分類し、イメージしやすくする。 ③Lesson9とSDGs Goal17の関連がある箇所をペアと確認する。 | MetaMoJi classroomを使用し、生徒が自由にSDGs目標を並び変え、グループで共同学習ができるようにする。 |
| 展開2 (22分) | 富西で達成できそうなSDGs目標を4つに絞り、4つの目標から私たちができるプロジェクトを考え発表する。 | Mentimeterを活用し、SDGs17目標から達成できそうな4つの目標を決める。 アイデアが出にくい生徒に対しては生成AIを利用し、アイデアのヒントをもらえるようにする。 |
| まとめ (3分) | 本時の振り返りとして、自己評価を行う。 | MetaMoJiを活用し、フィードバックがしやすいようにする。 |